



水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和4年5月9日発行 第2号
毎月1回発行（文責 校長）

その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。

地域は応援団にあふれている。

川東中学校PTA、川東中学校後援会、川東地区青少年健全育成協議会、民生委員児童委員の皆様やその他関係諸団体の皆様はもちろん、地域にお住まいのすべての方々が川東中学校に期待をし、応援をしています。校長である私自身、赴任から1ヶ月でその期待をひしひしと感じています。卒業3年後に成人となる中学生は、未来の働き手としてばかりでなく、文化の担い手としても注目されていることでしょう。

【川東中学校PTA】

その名の通り、保護者（P）と教員（T）からなる組織です。年度初めから精力的に活動しています。一方で、役員の皆様の過重負担を軽減するための策を講じています。

教職員や地域と連携し、会員相互で助け合いながら、生徒たちを支えています。

【民生委員児童委員】

「それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、児童委員を兼ねる。」（厚生労働省ホームページ）

普段接することは少ないでしょうが、とても頼もしい存在ですね。

【青少年健全育成協議会】

川東地区青少年健全育成協議会々長加藤様は、昨年の育成協だよりの巻頭言で「地域の宝である子供たちが、夢や希望を持ち続けられるよう、サポートする」と述べています。

年度当初に玄関前で行われたあいさつ運動（写真参照）は年3回行われる予定です。

【川東中学校後援会】

川東中学校後援会はその目的を規約の中で、「教育活動の推進」と謳っています。また、地域が協力し、地域で子供を育てることを目的に結成されたと聞いています。

子供は地域の宝と言われますが、それが形となって現れています。

「川東地区での街頭活動と通じて感じていることですが、多くの小学生、中学生がパトカーを見つけると、笑顔で挨拶や敬礼をしてくれます。」（川東駐在所員 様）

地域の安全のために、定期的にパトカーで巡視をしてくださっていることにも感謝です。紹介し尽くせませんが、他にも川東中学校同窓会を含む、関係者や関係諸団体がたくさんあり、力強く応援してくださっています。



「あいさつ運動」を終えて

表情と総量が語るその成果

ー 4.20地域清掃ボランティア終了 ー

地域の方に感謝の気持ちを伝えるべく計画された「地域清掃ボランティア」が終了しました。充実した表情とゴミの総量がその成果を物語っていました。生徒の感想を一部紹介します。

「初めてのボランティアだったので全力で取り組んだ。」（1年Mさん）

「みんなで協力してたくさん拾った。来年も頑張りたい。」（2年Iさん）

「少ないと思ったけど、結構たくさんあって驚いた。これからも拾いたい」（3年Iさん）

最後に司会の2年Uさんが、「これからも川東中の一員として、故郷を大切にしましょう」と締めくくりました。今後も、様々な場面で感謝の気持ちをお伝えできれば、と考えています。

みんなの願いをGDに込めて。

右の図は、当校の教育活動の概要を視覚的に表した「グランド・デザイン（GD）」と呼んでいるものです。

学校経営方針を幹に、生徒たちは、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」という3つの実を实らせながら、教育目標に向けてぐんぐんと伸びていきます。根元には、地域の皆さんの愛情が常に注がれています。

そのために、学校経営方針として「いい

学校をつくりましょう」を合い言葉に、**3つのポイント（安全安心、いいところ探し、重点化）**を職員に示しました。さらなる大樹となれるよう、引き続きの応援をお願いいたします。



校長として、現在の中学校や中学生の様子を保護者や地域の皆様から理解していただきたいと考えています。その一環として、学校だより「水芭蕉満開に」を生徒を通して保護者の皆様に配付しています。同時に、すべての地域の皆様にもご覧いただけるよう、担当生徒（通称「メッセンジャー」）を通して区長様にお届けし、町内毎に回覧していただきます。ご協力をお願いいたします。また、区長様からはメッセンジャーの勇姿もご覧いただきたいと考えています。



【水芭蕉公園にて】

公園の水芭蕉が、今年は特に凄い

こんな声を地域の方から聞かせていただいたので、先日、行ってきました。見事に咲いた水芭蕉の数と公園の広さに圧倒されました。新潟から見に来たという方たちとしばし歓談しましたが、同様の感想をお持ちでした。